

資料 「農業系高校の全国表彰について」

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
北海道	旭川農業	日本森林学会高校生ポスター発表発表	最優秀賞	森林科学科 森林資源活用班	日本森林学会	
	遠別農業	専門高校生徒の研究文・作文コンクール	佳作	森山幹也	公益社団法人 経済同友会	「理想の農業」と題し、自分の思い描く「森山ブランド」を立ち上げるべく、新潟県から北海道の農業を学びに遠別農業高校へ入学した。日々の農業学習を通して自分の夢の実現に向け切磋琢磨する過程を述べている。
		毎日農業記録賞	入賞	大木ひかり		
	美幌	ECO-1 グランプリ	内閣総理大臣賞	生産環境科学科・地域資源応用科	イオン	環境にかかわる成果発表
中標津農業	第 46 回毎日農業記録賞(高校生部門)	優良賞	食品ビジネス科 乳加工研究班(代表者:岩丸梨花)	毎日新聞社	牛乳の消費拡大に向けた NEW(乳)レシピ開発や、NEW(乳)レシピブックの作成による PR 活動についてまとめた主張を応募したところ、各都道府県で1編ずつしか選ばれない優良賞を獲得	
青森	名久井農業	ストックホルム青少年水大賞	準グランプリ	環境システム科	SIWI	富栄養化した沼や湖で植物を栽培することで、水を浄化するとともに食糧不足を解決できる、アクアポニックスのエコサイクルを生かした複合システムを提示
		テクノ愛2018	準グランプリ	環境システム科	テクノ愛実行委員会	ナメコの培地にイヤフォンのコードを挿し込み、可変抵抗器で電圧調整して音楽を流すと発生速度や収量が増える研究
岩手	盛岡農業	第 46 回毎日農業記録賞	優秀賞	動物科学科	毎日新聞社	「農」や「食」、「農に関わる環境」への思い、体験、提言をつづり応募
		第2回高校生が描く「明日の農業コンテスト」	銅賞	動物科学科	公益財団法人 セディア財団	「わたしはこんな方法で農業を元気にする」をテーマにしたレポート
			学校奨励賞	盛岡農業高校		
		第 8 回全国高校生そば打ち選手権大会	団体の部:敢闘賞	食品科学科	日本麺類業団体連合会	日本の伝統食「そば」の食文化継承と手打ちそばの更なる発展・普及を目指す。勝敗は、そば粉 8 割・割り粉 2 割の「二八そば」1 kgを制限時間内にいかに仕上げるか。行程だけではなく、衛生面や準備、片付けも含め総合的に審査
	個人の部:準優勝		食品科学科	日本麺類業団体連合会	日本の伝統食「そば」の食文化継承と手打ちそばの更なる発展・普及を目指す。勝敗は、そば粉 8 割・割り粉 2 割の「二八そば」1 kgを制限時間内にいかに仕上げるか。行程だけではなく、衛生面や準備、片付けも含め総合的に審査	
	大船渡東	第46回毎日農業記録賞	毎日農業記録賞高校生部門優秀賞	農芸科学科	毎日新聞社	今まで取り組んできた疎植栽培と側条施肥による米作りに加え、今年は、地元の水産業廃棄物であるホタテ殻の施用を試みた。失敗を乗り越え、新たな試みで地域との連携や過疎地域に住む一員として、これからも農業分野の復興に携わっていき、農業離れが多くなってきている現状を変えていくためにも、新たな挑戦をしていかなければならないという内容のものである。
	遠野緑峰	第2回和牛甲子園	奨励賞	生産技術科 作畜班	全国農業協同組合連合会	繁殖から肥育までの一貫経営についての学習成果を競う大会である。本校の肉のランクはA4であった。
		第18回環境甲子園	最優秀賞	生産技術科 草花班	環境会議所東北	ホップの廃棄蔓から和紙の製作に成功し、漂白剤等を使用しない環境に配慮した和紙づくりの研究
		第8回毎日地球未来賞	次世代応援賞	生産技術科 草花班	毎日新聞	ホップの廃棄蔓から和紙の製作に成功し、漂白剤等を使用しない環境に配慮した和紙づくりの研究
		第22回ボランティアスピリットアワード	コミュニティー賞	生産技術科 草花班	ボランティアスピリットアワード事務局	ホップの廃棄蔓から和紙の製作に成功し、漂白剤等を使用しない環境に配慮した和紙づくりの研究
第 4 回全国ユース環境活動発表大会		協賛企業特別賞	生産技術科 草花班	環境再生保全機構	ホップの廃棄蔓から和紙の製作に成功し、漂白剤等を使用しない環境に配慮した和紙づくりの研究	

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
宮城	小牛田農林	第9回全国農業高校お米甲子園	特別優秀賞	農業科学コース	米・食味鑑定士協会	
	加美農業	毎日農業記録賞	優秀賞	農業機械科 長沼祐弥	毎日新聞社	「農」や「食」、「農に関わる環境」への思い、体験、提言をつづりご応募するもの A4判用紙で「3000～3200字程度」の作文で「一般部門」と「高校生部門」があります。高校生部門の上位10編に奨学金10万円
秋田県	大曲農業	全国高校生農業アクション大賞		野菜部	JA全中・毎日新聞社	
	増田	ボランティア・スピリット・アワード	コミュニティ賞	農業科学科	ブルデンシャル生命	米飴を含むジャムパンの製造を通じたボランティア活動
ボランティア・スピリット・アワード		コミュニティ賞	農業科学科	ブルデンシャル生命	ホップ栽培を通じたボランティア活動	
山形	村山産業	つくばサイエンスエッジ2019	未来志向賞(最高賞)	農業部バイオテクノロジー班	つくばサイエンスエッジ実行委員会	植物共生微生物エンドファイトの単離と利用について
		サイエンスキャッスル	大会特別賞	農業部バイオテクノロジー班	リバネス	植物共生微生物エンドファイトの単離と利用について
福島	会津農林	全国高等学校農業アクション大賞		人と種をつなぐ会津伝統野菜研究班	毎日新聞社 JA 全中	地域の会津伝統野菜を栽培している農家と連携し、シードバンクとしての役割と、会津伝統野菜の地域での栽培面積拡大を目指し、経営として成り立つ栽培方法の確立のために活動している。
		新しい東北 復興ビジネスコンテスト	優秀賞	人と種をつなぐ会津伝統野菜研究班	復興庁	地域の会津伝統野菜を栽培している農家と連携し、シードバンクとしての役割と、会津伝統野菜の地域での栽培面積拡大を目指し、経営として成り立つ栽培方法の確立のために活動している。
		日本農業賞	食の架け橋の部 優秀	人と種をつなぐ会津伝統野菜研究班	日本放送協会	様々な企業や団体と連携し、会津伝統野菜の普及・食育・PR活動や6次化商品開発・販路拡大に向けた活動が各方面から評価して頂くことができました。さらには、小菊かぼちゃでのGlobalGAP認証取得を達成することができました。これにより今後、本活動が発展していく可能性が広がりました。
東京	瑞穂農芸(全日制)	第46回毎日農業記録賞	優良賞	畜産科学科 木村実佳子	毎日新聞社	作文題:『こだわりを届けるために～東京しゃもが教えてくれたこと～』
	大島	第10回全国高校生観光選手権「観光甲子園」	金賞	農林科	全国高等学校観光選手権大会組織委員会	全国から選ばれた地域資源の活用を目指す生徒グループによる活動と観光プランの発表
		第2回全国高校生農業アクション大賞	認定	農林科	全国農業協同組合中央会、毎日新聞社	農や食に関するプロジェクトや課題研究を支援・顕彰
		大地の力コンペ2018	準グランプリ	農林科	一般社団法人 女性未来農業創造研究会	全国から選ばれた農業に関する志がある生徒グループによる活動と成果発表
		第129回日本森林学会大会第5回高校生ポスター発表	奨励賞	農林科	一般社団法人日本森林学会	次世代を担う高校生を対象とした森林に関わる調査や実践的な活動に関するポスターの発表
神奈川	三浦初声	第12回全農「酪農の夢」コンクール	佳作	樋口のぞみ	全国農業組合連合会	現在学んでいる内容やこれまでの経験をもとに、「酪農」に対する夢や思いをテーマに設定し(以下を参照)、それをどのように実現していくのかを論じる。
	中央農業	2018 日本フラワー＆ガーデンコンテスト	奨励賞	園芸科学科	日本家庭園芸普及協会	ガーデニングコンテストへ参加。竹箒が奨励賞を受賞
		あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト	最優秀金賞	畜産科学科	JA庄内	あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテストにおいて決勝大会まで進み、見事高校生部門で最優秀金賞を獲得できた。
		第25回コカ・コーラ環境教育賞	次世代支援部門優秀賞	畜産科学科	コカ・コーラ	前年度に続き、コカ・コーラ環境教育賞においてボランティア活動について評価された。

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
埼玉	熊谷農業	第45回全国造園デザインコンクール	国土交通大臣賞	生物生産技術科	一般社団法人日本造園建設業協会	このコンクールは造園空間のデザインと設計技術の向上を図る目的で開催され、400点余りの応募の中から総合的に最も優れた作品1点のみが受賞できる賞である。
	秩父農工科学	第8回全国高校生そば打ち選手権大会	個人・団体第3位	食品化学科	日本麺類業団体連合会	
千葉	下総	第3回全国農業高校・農業大学校ホームページコンテスト	農林水産省経営局長賞	下総高校	慶應義塾大学 SFC 研究所アグリプラットフォームコンソーシアム	全国の農業高校・農業大学校の HP から、優れたもの15校が選出され表彰された。
茨城	大子清流	第3回 全国農業高校・農業大学校ホームページコンテスト	奨励賞	大子清流高校	慶應義塾大学 SFC 研究所アグリプラットフォームコンソーシアム	一次審査で茨城県代表校に選ばれていた本校は、本審査の結果、全国表彰対象の14校にも選ばれ、奨励賞と伊藤園からの副賞をいただきました。
	水戸農業	第46回毎日農業記録賞	優良賞	農業土木科 2年 佐藤隆静	毎日新聞社	「農業土木事業で私が実現したいこと」の標題で提言を寄稿し受賞
栃木	宇都宮白楊	第52回全日本高等学校馬術競技大会	優勝	農業経営科 倉泉亮汰ほか2名	全日本高等学校馬術連盟	準決勝で慶應義塾高校、決勝で熊本県立南陵高校を降し、37年ぶりに3度目の全国制覇
	鹿沼南	第15回高校化学グランドコンテスト	ポスター賞	食料生産科	大阪市立大学他2大学 読売新聞社	人と環境に優しい洗浄剤開発
		第6回創造力、無限大∞高校生ビジネスグランプリ	ファイナリスト	食料生産科	日本政策金融公庫	人と環境に優しい洗浄剤開発
		第2回高校生が描く「明日の農業コンテスト」	銅賞	篠原 亮太	公益財団法人 ゼディア財団	サツキの海外輸出の展望に関する意見
	栃木農業	第6回創造力、無限大∞高校生ビジネスグランプリ	準グランプリ	食料生産科	日本政策金融公庫	人と環境に優しい洗浄剤開発
		第8回全国高校生そば打ち選手権大会	敢闘賞	栃木農業高校	一般財団法人日本麺類業団体連合会	日本の伝統食「そば」の食文化継承と手打ちそばの発展・普及を目指し、「二八そば」1kgを40分以内で仕上げる。こね・練り・のし・切りの工程だけではなく、衛生面や準備、片づけも含め総合的に審査される大会。
		第3回全国農業高校・農業大学校等ホームページコンテスト	優秀賞	栃木農業高校	慶應義塾大学 SFC 研究所	慶應義塾大学 SFC 研究所アグリプラットフォームコンソーシアムが、農業 IT 分野の産学連携の一環として、各農業教育機関への注目度の更なる向上や農業分野全体の活性化を促す一助となることを目的に、平成 28 年度から開催しているコンテストで、具体的には、全国の農業高校及び農業大学校が「夢のある農業を描き、自分たちらしい活動」の内容を広く世の中に届けるツールとしてホームページを活用しているか、公開済みホームページより審査し、表彰しているものです。
群馬	勢多農林	第22回ボランティアスピリットアワード	コミュニティ賞	バイオテクノロジー科 植物バイオ研究部	ボランティアスピリットアワード事務局	ボランティア活動に参加し、学んだことについてレポートを提出
		全国ユース環境活動発表	協賛企業特別賞	バイオテクノロジー科 植物バイオ研究部	全国ユース環境活動発表会実行委員会	「環境」に関わる活動であって「持続可能な開発目標」の目標達成にも資する活動
		日本菌学会第62回大会中・高校生ポスター発表	最優秀賞	バイオテクノロジー科 植物バイオ研究部	日本菌学会	菌に関する学習・研究成果をポスター発表する。
		第2回高校生が描く「明日の農業コンテスト」	金賞	バイオテクノロジー科 2年 山口 琢人	公益財団法人 ゼディア財団	「わたしはこんな方法で農業を元気にする」をテーマにしたレポート提出
		第13回若年者ものづくり競技大会	金賞(厚生労働大臣賞)	緑地土木科 3年 高橋 一溪	中央職業能力開発協会	ものづくり技術に対する意識を高め若年者を一人前の技能労働者に育成するために、技能を競う場として実施

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
群馬	勢多農林	第56回技能五輪全国大会・造園職種	敢闘賞	緑地土木科 3年 高橋 一溪	中央職業能力開発協会	造園職種で出場し、11時間かけて庭園を作成する技能競技 4年連続入賞
		第15回全国高校生押し花コンテスト	福岡県教育委員会賞	グリーンライフ科 3年 町田このか	ワールド・プレスフラワー協会	押し花を使った平面のアートを作成し、生花以外のフラワーアートに挑戦する。
		第14回NFD全国高校生フラワーデザインコンテスト	金賞(農林水産大臣賞)	グリーンライフ科 3年 上原理湖	公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会	フラワーデザインを通じた表現活動を啓発し、創造性豊かな作品発表と相互交流を行い、豊かで潤いのある生活文化の進展に寄与する。
	利根実業	第13回高校環境化学賞	高校環境化学最優秀賞(松居記念賞)	生物生産科	日本環境化学会	イノシシ被害対策研究論文を応募し採集審査会に進出、ポスター発表を行い最優秀賞
		第42回全国高等学校総合文化祭信州総文2018 自然科学部門ポスター発表	文化連盟賞	生物生産科	文化庁他	イノシシ被害対策研究についてのポスター発表を行い入賞
		第4回全国ユース環境活動発表大会(全国大会)	優秀賞	生物生産科	環境省 他	イノシシ被害対策研究を発表し全国大会で入賞(3年連続)
		第62回全国学芸サイエンスコンクール サイエンス分野自然科学研究部門	入選(旺文社赤尾好夫記念賞)	生物生産科	旺文社	イノシシ被害対策研究論文を応募し入選
		第8回全国高校生そば打ち選手権大会	個人優勝、団体準優勝	生物生産科	一般社団法人日本麺類業団体連合会	そば打ち選手権で8年連続入賞
		第9回全国農業高校お米甲子園	特別優秀賞	生物生産科	米・食味分析鑑定協会	本校生産米が特別優秀賞
		第7回オレンジページ&味の素ジュニア料理選手権	特別賞	生物生産科	オレンジページ&味の素	料理レシピと画像を応募し、2作品が入選
		第4回農業系高等学校農業・農村フォトコンテスト	最優秀賞	生物生産科	公益財団法人 全国学校農場協会	農作業風景の写真を応募し最優秀賞
		第2回 高校生が描く「明日の農業コンテスト」	銀賞	生物生産科	公益財団法人セディア財団	農業についての論文を応募し入賞
		第14回全国高校生・高等専修学校生「私のしごと」作文コンクール	入選	生物生産科	特定非営利活動法人 仕事への架け橋	農業についての作文を応募し入賞
		2018 全国農業高校収穫祭	お客様賞	生物生産科	毎日新聞・全国農業高等学校長協会	精米と農産物販売を行い「お客様賞」をいただいた。
	藤岡北	第20回国際バラとガーデニングショウ	ガーデンコンテスト ガーデン部門奨励賞・バラ切り花部門入賞	ガーデニングコース フローライフコース	国際バラとガーデニング組織委員会(毎日新聞社、NHK、スポーツニッポン新聞社)	今回は、「ライフスタイルガーデン 生活の中に彩られるガーデンスタイル」をテーマに作品が募集され、テーマ性、造園技術、植物の品質を総合的に評価された。本校は「あの日見た、少年の憧れを」タイトルとして応募し、7年連続で本大会での展示となった。
			西日本新聞社賞・地方発信賞	園芸ボランティア部	ワールド・プレスフラワー協会	押し花を使った平面のアートを作成し、園芸等の草花にたずさわる高校生に「押し花」という新しい分野を認知・普及し、その後の活動に広がりを持たせるきっかけとする。

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
群馬	吾妻中央	第2回インフラメンテナンス大賞	優秀賞	環境工学科	総務省・国交省・農水省等	地元の「美野原農地・水環境保全会」と共に環境工学科が取り組む、農業用水路の保全活動に対して贈られた。
	大泉	日本造園学会学生公開デザインコンペ	特別賞(高校生部門最優秀)	生物生産科	日本造園学会	大学の部では最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作5点が、高校の部では特別賞(高校生賞)1点が選ばれました。
		全国造園デザインコンクール	奨学賞	生物生産科	(一社)日本造園建設業協会	『第45回全国造園デザインコンクール』は、今回(公財)都市緑化機構の協力により新設した「緑化フェア「みどりの広場」プラン部門」高校(1,2年生対象)94、合わせて409点の応募があり、入選32点、佳作31点、奨学賞25点が選ばれた。
山梨	農林	全国造園デザインコンクール	文部科学大臣賞	造園緑地科	(一社)日本造園建設業協会	造園のデザインと製図技術の向上を図ることを目的とする大会
静岡	下田 南伊豆分校	第10回全国農業関係高等学校エッセイコンテスト	最優秀	園芸科 3年 和泉莉梨樺	日本農林文学会等共催	「高校生カフェ」と銘打ち、地元農産物の料理でイベント出店を繰り広げた高校生活を綴った。同級生と自校の野菜を料理し販売する計画を練り、実際に町内外のイベントで販売活動を行い好評を得た。
	田方農業	第15回全国高校生押し花コンテスト	文部科学大臣賞	フラワーデザイン部	NFD 協会	全国高校生押し花コンテストに5年連続受賞
		第13回パン祖のパン祭り全国高校生パンコンテスト	パン祖のパン祭り大賞	加藤愛唯	伊豆の国パン祖のパン祭実行委員会	全国の高校生がアイデアパンの製造技術等を競う。
静岡農業	第15回高校化学グランドコンテスト	パナソニック賞・金賞	食品系松葉班	大阪市立大学・名古屋市立大学・横浜市立大学・読売新聞社	高校生自らが自主的な研究活動を楽しみながら科学的な想像力を培い、将来、科学分野で活躍できる人材の育成を目的とした教育支援プログラムである。	
富山	中央農業	第65回国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール中央大会	外務大臣賞	生物生産科 谷口珠綺	外務省・公益財団法人日本国際連合協会	SDGs ゴール15(陸の豊かさを守ろう)の達成に向けた、地域での「耕作放棄地の対策」についての取り組みなどを発表し、当該賞を受賞した。
		第22回ボランティア・スピリットアワード	ブロック賞	小動物研究班	日本教育新聞社他	ヤギや犬などの動物を活用し、野生動物のえさ場や隠れ家となっている地域の耕作放棄地をなくす取り組みなどを発表し、当該賞を受賞した。
		平成30年度全国ユース環境活動発表大会中部地方大会	特別賞(先生選考賞)	小動物研究班	全国ユース環境活動発表大会実行委員会	ヤギや犬などの動物を活用し、野生動物のえさ場や隠れ家となっている地域の耕作放棄地をなくす取り組みなどを発表し、当該賞を受賞した。
		第2回和牛甲子園	奨励賞	生物生産科 動物科学コース	全国農業協同組合連合会	生徒が日ごろ飼育している和牛を出品するとともに、活動を発表し当該賞を受賞した。
福井	福井農林	第9回全国農業高校お米甲子園	特別優秀賞	生物生産科	米・食味分析鑑定協会	全国お米甲子園において、特別優秀賞受賞
長野	須坂創成	第45回全国造園デザインコンクール	入賞		日本造園建設業協会	住宅、街区公園、商業施設部門で計4名入賞
	佐久平総合技術(臼田)	第9回全国農業高校お米甲子園	最高金賞	創造実践科生物環境系列	米・食味分析鑑定協会	
	上伊那農業	第25回コカ・コーラ環境教育賞	優秀賞	緑地創造科	公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団	アカマツの間伐材端材チップの土壌活性化剤としての利用
岐阜	岐阜農林		特許庁長官賞	動物科学科	特許庁	「まくわうりアイス」の製造方法で特許を取得し、その活動及び販売実績が顕著であることから、全国的にも3年ぶりとなる特許庁長官賞を受賞した。
	大垣養老	第2回栗林公園杯2018全国高校生花いけバトル	優勝	環境園芸科	全国高校生花いけバトル実行委員会	日本の花文化を今の時代にふさわしい形で育むために。花をいけることを楽しみ、瑞々しい感性と創造性を花で表現することができる「場」を高校生と共に作り上げる舞台が「全国高校生花いけバトル」です。

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
岐阜	恵那農業	世界らん展日本大賞 2019	奨励賞	園芸科学科、園芸デザイン科	世界らん展実行委員会	
		全国ユース環境ネットワーク大会	全国準優勝	食品科学科	独立行政法人環境再生保全機構	
		第4回全国ユース環境活動全国大会環境再生保全機構	理事長賞	食品科学科 はなさかミツバチクラブ	独立行政法人環境再生保全機構	
		生物多様性アクション大賞 209	入賞	食品科学科 はなさかミツバチクラブ	国連生物多様性の10年日本委員会	
		全国農業高校収穫祭 2018	大丸東京店賞	食品科学科 はなさかミツバチクラブ	全国農業高等学校長協会	
		全国農業アクション大賞	入選	食品科学科 はなさかミツバチクラブ	全国農業協同組合中央会、毎日新聞社	
		第38回ダム建設功績者表彰	受賞	環境科学科 水質浄化班	日本ダム協会	
	飛騨高山	第2回和牛甲子園	最優秀賞	生物生産科	全国農業協同組合連合会	全国の農業高等学校で肥育された和牛を対象に、和牛肥育体験発表会(以下、「体験発表会」とする)および和牛枝肉共励会(以下、「枝肉共励会」とする)を開催することで、参加校の生徒に情報交換・交流の場を提供し、肥育技術と生産意欲の向上を図るとともに、わが国の将来の畜産業の後継者・担い手の育成に資することを目的とする。
	中津川市立阿木	第9回全国農業高校お米甲子園	金賞	生産科学科	米・食味鑑定士協会	
三重	四日市農芸	ご当地! 絶品うまいもん甲子園	決勝大会準優勝	百中達彦、川口唯、日比美友	農林水産省他	東海北陸エリア1位で通過し、決勝大会に臨み準優勝となった。
	相可	3R推進功労者等表彰事業	内閣総理大臣賞			
		第3回全国高校生SBP交流フェアSBPチャレンジアワード	輝賞			
滋賀	八日市南		文部科学大臣賞	花緑デザイン科	中央工学校生涯学習センター	トレース技能検定 全国1位
兵庫	有馬	第15回全国高校生押し花コンテスト	佳作	月岡 あみ	ワールド・プレスフラワー協会	押し花を使った平面のアートを作成し、生花以外のフラワーアートに挑戦
		第2回高校生が描く「明日の農業コンテスト」	銀賞	田井 美乃里	公益財団法人セディア財団	持続可能で生産的な農業にするための提言
		第46回毎日農業記録賞	入賞	仲畑 瑛一	毎日新聞社	農や食、環境への想い体験、提言
	農業	第9回全日本ブラックアンドホワイトショー	2部4等学校賞	動物科学科	全国ホルスタイン改良協議会	乳牛の体型審査
		全国学芸サイエンスコンクール	高校生部門銀賞	動物科学科	旺文社	アンゴラウサギの遺伝的保護に関する意見
		毎日農業記録賞	優秀賞	生物工学科	毎日新聞	サルビア酵母を利用した日本酒醸造の研究

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
奈良	磯城野	第56回技能五輪全国大会(造園競技)	銀賞	環境デザイン科 浦辻 知菜莉 中野 太一	中央職業能力開発協会	1年次に造園技能検定3級、2年次に2級に合格し、奈良県職業能力開発協会から技能五輪全国大会 競技職種(造園)への推薦を受け、日夜練習に励み、頭書の成績を収めた。
		第13回若年者ものづくり競技大会(造園競技)	銀賞	環境デザイン科 荒木 歩	中央職業能力開発協会	1年次に造園技能検定3級、2年次に2級を受検し、奈良県職業能力開発協会から若年者ものづくり技能大会競技職種(造園)への推薦を受け、日夜練習に励み、頭書の成績を収めた。
		知的財産に関する成果展示・発表会	優秀プレゼンテーション賞	バイオ技術科 勝山 翔太 大谷 章悟 梅津 綺芽 岡山 弥美 植田 慧斗	独立行政法人 工業所有権情報・研修館	大和野菜に認定されている味間いもを活用した商品開発や普及のため企画したイベント等のプロジェクト活動を発表した。食品科学コース1年生と2年生の合同チームを結成し、役場や企業と連携し、プロジェクトに取り組んだ。
		第45回全国造園デザインコンクール	入選	環境デザイン科 根本 環楨	(社)日本造園建設業他	
		第11回オーセブンデザインコンテスト 学校部門 最優秀賞	最優秀賞	環境デザイン科 山根 大周	オーセブン株式会社	3年次に学校設定科目である「造園CAD」の授業で造園CADソフトの操作方法を学び、2学期からコンテストに向けた作品制作を開始した。部門「戸建て住宅プラン」の課題で応募し、頭書の成績を収めた。
鳥取	智頭農林	第6回高校生ポスター発表	奨励賞	森林科学科	日本森林学会	
岡山	高松農業	第13回パン祖のパン祭り全国高校生パンコンテスト	入賞	食品科学科	伊豆の国パン祖のパン祭実行委員会	日本のパン発祥の地と言われる静岡県伊豆の国市で開催されるパンコンテストに応募し、書類審査に残った4名の生徒が本大会に出場して受賞した。
		第45回毎日農業記録賞	優良賞	農業科学科	毎日新聞社	「地域の未来を創る農業者を目指して」と題し、高校で作物担当の先生より自動灌水装置の製作方法を教わり、我が家でもこの装置を使用し実験を始めた。この経験をもとに将来は機械化をうまく取り入れ、地域に貢献できる農業後継者を目指している。
	勝間田	第17回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト	審査員奨励賞	グリーン環境科	第28回全国産業教育フェア山口大会実行委員会事務局	食品科学科2年生福本麻絢全国6位
広島	世羅	イオン・エコワングランプリ	審査員 C.W.ニコル 特別賞	農業経営科	公益財団法人イオンワンパーセントクラブ	世羅高校農業経営科は、地域固有の問題に着目した専門性の高いエコ活動部門《研究・専門部門》へ応募し、「錦鯉廃棄稚魚を活用した魚醤生産と鯉米栽培」を発表しました。書類審査の結果、予選を突破し12月8日東京ビックサイトで行われたグランプリ大会に出場し、賞を得ました。
	庄原実業	全国農業高校お米甲子園	特別優秀賞	生物生産学科	米・食味鑑定士協会	学校設定科目「農業実践研究」で減農薬栽培をした「あきさかり」で受賞
山口	田布施農工	第28回全国産業教育フェア山口大会フラワーアレンジメントコンテスト	金賞	生物生産科 3年 塩見穂乃花	文部科学省	専門高校等で学ぶ全国の高校生が、フラワーデザインに関する知識と技能を活用し、自らの考えを表現する力や創造性・芸術性を互いに高め合い、新たな未来を切り拓く職業人としての資質を育むことを目的とする。
	宇部西	第45回全国造園デザインコンクール	佳作	個人	(一社)日本造園建設業協会	昭和49年にはじまり、造園のデザインと製図技術の向上を図るために行われている。造園学科を持つ学校の授業の一環として、また造園家を目指す一つの目標として親しまれている。
愛媛	大洲農業	第9回全国農業高校お米甲子園	金賞	生産科学科	米・食味鑑定士協会	
		第28回全国産業教育フェア山口大会 フラワーアレンジメントコンテスト	銅賞	生産科学科	第28回全国産業教育フェア山口大会実行委員会他	
	伊予農業	第13回パン祖のパン祭り全国高校生パンコンテスト	優秀賞	食品化学科	伊豆の国パン祖のパン祭実行委員会	

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
愛媛	丹原	第14回NFD全国高校生フラワーデザインコンテスト	銅賞	園芸科学科 安藤萌夏	公益財団法人日本フラワーデザイナー協会	平成30年2月京都市で開催
	西条農業	第46回毎日農業記録賞	優秀賞・優良賞	食農科学科	毎日新聞社	石鎚黒茶の栽培・製造・普及活動。西条市でのバナナ栽培の可能性
		第45回全国造園デザインコンクール	入選・佳作	環境工学科	(一社)日本造園建設業協会	
福岡	福岡農業	第5回ディスカバー農山漁村の宝	農林水産省	食品科学科	農林水産省	
		第2回高校生アクション大賞	認定	食品科学科	毎日新聞社	
	糸島農業	日本土壌肥科学会高校生による研究発表	最優秀ポスター賞	農業技術科	日本土壌肥科学会	根こぶ病対策支援事業での各種取組
佐賀	唐津南	第13回パン祖のパン祭り全国高校生パンコンテスト	新人賞	食品流通科	伊豆の国パン祖のパン祭実行委員会	全国の高校生を対象にしたパン作りコンテストで手仕込みでコッペパンを作る部門で新人賞(1位)となった。
長崎	諫早農業	第2回和牛甲子園	優良賞・奨励賞	動物科学科	全国農協協同組合連合会	取組評価部門(優良賞) 枝肉評価部門(奨励賞)
		第46回毎日農業記録賞	優良賞	バイオ園芸科	毎日新聞社	
		第10回農業関係高校エッセイコンテスト	優秀賞	バイオ園芸科	公益財団法人 全国学校農場協会	
		第8回高校生バイオサミット	経済産業大臣賞	食品科学科	慶応大学	
		第7回イオンエコワングランプリ	環境大臣賞	食品科学科	イオンワンパーセントクラブ	専門研究部門
		第16回高校生科学技術チャレンジ	佳作	食品科学科	朝日新聞社	
		第62回全国学芸サイエンスコンクール	入選	食品科学科	旺文社	自然科学研究・人物科学研究・作文/小論文で受賞
熊本	鹿本農業	第7回「ご当地! 絶品うまいもん甲子園」決勝大会	特別賞「カゴメ賞」	食品加工部	一般社団法人 全国食の甲子園協会	
	矢部	第3回 全国農業高校・農業大学校ホームページコンテスト	審査員特別賞	矢部高校	慶應義塾大学 SFC 研究所アグリプラットフォームコンソーシアム	農業 IT 分野の産学連携の一貫として、全国の農業高校(農業系学科を設置している高校を含む)、農業大学校および民間農業教育機関を対象としたホームページコンテスト 最終表彰校15校
		第6回高校生ポスター発表(第130回日本森林学会大会)	優秀賞	緑科学科	一般社団法人日本森林学会	山都町の林業活性化を目指して～木工で熊本地震被災地支援への恩返し～と題した発表で、熊本県立大学との共同で取り組んでいる木材を活用した被災地支援の取り組みについての発表
大分	久住高原農業	平成30年度未来になつぐ持続可能な農業推進コンクールGAP部門	農林水産省生産局長賞	農業科	農林水産省	JGAP 認証取得から ASIAGAP 認証取得までの7年間の継続した取り組みが評価された。
宮崎	高鍋農業	毎日農業新聞記録賞	優秀賞	食品科学科 香川	毎日新聞社	(全国農業高等学校賞)

都道府県	学校名	大会名	賞の種類	受賞者	主催団体	概要
鹿児島	市来農芸	第2回和牛甲子園	取組評価部門 最優秀賞 枝肉評価部門 優良賞	生物工学科 (畜産部)	全国農業協同組合連合会	1月に東京食肉市場で開催され、10県23校が28頭の枝肉を出品。取組発表と脂肪交雑(サシ)の2部門で競い合いました。
		第46回毎日農業記録賞	優秀賞、中央審査委員長賞	生物工学科 (畜産部)	毎日新聞社	畜産への思いや体験を3000～4000字の作品にして応募
	鶴翔	低炭素杯2019	環境大臣賞	農業科学科	一般社団法人 地球温暖化防止ネット	地球温暖化を防ぐ取り組みをしている団体への表彰
		食品産業もったいない賞	審査委員会審査委員長賞	農業科学科	農林水産省	省エネルギー・CO2削減、「廃棄量削減・再生利用」、「教育・普及(消費者に最も身近な食品を通じてこれらの啓発を促す)」等の観点から
		地球環境大賞	文部科学大臣賞	農業科学科	フジサンケイグループ	地球温暖化防止や循環型社会の実現に寄与する新技術・新製品の開発、環境保全活動・事業の促進や、21世紀の社会システムの探求、地球環境に対する保全意識の一段の向上を目的
	曾於	第2回和牛甲子園	枝肉評価部門最優秀賞	曾於高校	全国農業協同組合連合会	
沖縄	北部農林	第6回創造力、無限大∞高校生ビジネスプラン・グランプリ	ベスト100入賞	食品科学科 カラキプロジェクト班	日本政策金融公庫	大宜味村の「カラキ」(リュウキュウニッケイ)の葉を有効活用して地域活性化と新商品開発を目指した活動 生葉を粉末にし多くの配合割合と試作品・商品化に取り組む内容を発表
	中部農林	高校生ボランティアアワード2018	若旦那賞	熱帯資源科	公益財団法人 風に立つライオン基金	活動タイトル:明るい未来を目指して!保健所から引き取った保護犬ひまわりと地域の近隣小中学校や各種イベントに出向き、命の授業とセラピー犬とのふれあいを通し命の尊さや慈しみの心を育むボランティア活動を実践したことが認められた。
		第13回全国ものづくり大会 石川大会	敢闘賞	造園科	中央職業能力開発協会	厚生労働省、中央職業能力開発協会主催の大会。日頃の学習で身につけた、技能を同世代の若者と競うことを通じて、若者の技能に対する意識を高め、一人前の技能労働者に育成していくことを目的としている。
		全国うまいもん甲子園沖縄大会 準優勝	敢闘賞	食品科学科	農水省、全国食の甲子園協会	全国の高校生との交流を通じて、人材育成や地域活性化を行っている大会の沖縄予選で入賞を果たす。
		第56回技能五輪・アビリンピック2018 沖縄大会 フラワー装飾	銅賞、敢闘賞	造園科	厚生労働省、中央職業能力開発協会、沖縄県	若手技能者の技能向上、ものづくり産業の発展、障害者雇用の促進を図るため開催される技能五輪全国大会及び全国障害者技能競技大会にて、一般の競技者と戦い沖縄県で初めて入賞を果たす。
		第56回技能五輪・アビリンピック2018 沖縄大会 造園職種	敢闘賞	園芸科学科	厚生労働省、中央職業能力開発協会、沖縄県	若手技能者の技能向上、ものづくり産業の発展、障害者雇用の促進を図るため開催される技能五輪全国大会及び全国障害者技能競技大会にて、一般の競技者と戦い4年連続で入賞を獲得
		平成30年度沖縄県統計グランプリ パソコン統計グラフの部	銅賞	熱帯資源科	公益財団法人統計情報研究開発センター	統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、県内の小学生、中学生、高校生、大学生及び一般から統計グラフを募集する。「卵の年間収量調査」と題して鶏卵の収量
		全国高校生花いけバトル 沖縄大会	おきなわチャンピオン	園芸科学科	全国高校生花いけバトル実行委員会	高校生二人組がペアーになり花をいけ、対戦する。審査方法は、観客を魅了させたチームが勝ち残る。わずか5分間の即興で花をいける。
国際洋蘭博覧会フラワーアレンジメント ニューブーケの部	リボン賞	園芸科学科	沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会	ランを中心とした装飾で、総合デザイン、アレンジメント、ニューブーケのカテゴリーで辛さされる。それぞれ決められたスペース内におさめられた作品を、独創性及び適合性、デザインからの視点、色彩、バランス、技術及び完成度を基準として、審査を行なう。		